【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成22年9月16日(2010.9.16)

【公表番号】特表2009-545793(P2009-545793A)
【公表日】平成21年12月24日(2009.12.24)
【年通号数】公開・登録公報2009-051
【出願番号】特願2009-522320(P2009-522320)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/21　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/21　　５４８Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成22年7月29日(2010.7.29)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
１つまたは複数のスプレッドシート内のデータを監視および編集するシステムであって、
スプレッドシート内の１つまたは複数のエンティティを選択するエンティティセレクタと、
２つの時点間で前記選択されたエンティティの位置のシフトを追跡するトラッカと、
前記トラッカから受信された情報から、前記スプレッドシート内のエンティティの位置のシフトを表す１つまたは複数のオフセット値を導出するように構成されるオフセット判断器と、
前記スプレッドシートデータを異なる時点における前記スプレッドシートデータのバージョンと比較する前に、前記スプレッドシートデータに前記オフセット値を適用するオフセットアプリケータと
を備えることを特徴とするシステム。
【請求項２】
前記トラッカは、前記２つの時点における前記選択されたエンティティの位置を表すデータを記憶するように構成されることを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記オフセット判断器は、前記トラッカから受信された情報を使用して前記２つの時点間における前記選択されたエンティティの位置を判断し、前記２つの時点間における前記選択されたエンティティの位置の差異を計算することにより前記選択されたエンティティのためのオフセット値を導出するように構成されることを特徴とする、請求項２に記載のシステム。
【請求項４】
前記１つまたは複数のエンティティは、１つまたは複数の列内のエンティティを含むことを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項５】
前記１つまたは複数のエンティティは、１つまたは複数の行内のエンティティを含むことを特徴とする、請求項１に記載のシステム。
【請求項６】

エンティティが選択された行または列のうちの１つで作成されたか否かを判断するエンティティ作成判断器をさらに備えることを特徴とする、請求項２または３に記載のシステム。
【請求項７】
エンティティが選択された行または列のうちの１つから削除されたか否かを判断するエンティティ削除判断器をさらに備えることを特徴とする、請求項２または３に記載のシステム。
【請求項８】
選択された行または列のうちの１つのエンティティが、選択された行または列の別のエンティティの複製であるか否かを判断するエンティティ複製判断器をさらに備えることを特徴とする、請求項２または３に記載のシステム。
【請求項９】
１つまたは複数のスプレッドシート内のデータを監視および編集する方法であって、
スプレッドシート内の１つまたは複数のエンティティを選択するステップと、
２つの時点間で前記選択されたエンティティの位置のシフトを追跡するステップと、
前記選択されたエンティティの位置のシフトから、前記スプレッドシート内のエンティティの位置のシフトを表す１つまたは複数のオフセット値を導出するステップと、
前記スプレッドシートデータを異なる時点における前記スプレッドシートデータのバージョンと比較する前に、前記スプレッドシートデータに前記オフセット値を適用するステップと
を含むことを特徴とする方法。
【請求項１０】
前記２つの時点における前記選択されたエンティティの位置を表すデータを記憶するステップをさらに含むことを特徴とする、請求項９に記載の方法。
【請求項１１】
前記２つの時点間における選択されたエンティティの位置を判断するステップと、
前記２つの時点間の前記選択されたエンティティの位置の差異を計算することにより、前記選択されたエンティティのためのオフセット値を導出するステップと
をさらに含むことを特徴とする、請求項１０に記載の方法。
【請求項１２】
前記１つまたは複数のエンティティは、１つまたは複数の列内のエンティティを含むことを特徴とする、請求項９に記載の方法。
【請求項１３】
前記１つまたは複数のエンティティは、１つまたは複数の行内のエンティティを含むことを特徴とする、請求項９に記載の方法。
【請求項１４】
エンティティが選択された行または列のうちの１つで作成されたか否かを判断するステップをさらに含むことを特徴とする、請求項１２または１３に記載の方法。
【請求項１５】
エンティティが選択された行または列のうちの１つから削除されたか否かを判断するステップをさらに含むことを特徴とする、請求項１２または１３に記載の方法。
【請求項１６】
選択された行または列のうちの１つのエンティティが、選択された行または列の別のエンティティの複製であるか否かを判断するステップをさらに含むことを特徴とする、請求項１２または１３に記載の方法。
【請求項１７】
コンピュータを、１つまたは複数のスプレッドシート内のデータを監視および編集する手段として機能させるためのプログラムであって、前記プログラムはコンピュータを、
スプレッドシート内の１つまたは複数のエンティティを選択する手段と、
２つの時点間で前記選択されたエンティティの位置のシフトを追跡する手段と、

前記選択されたエンティティの位置のシフトから、前記スプレッドシート内のエンティティの位置のシフトを表す１つまたは複数のオフセット値を導出する手段と、
前記スプレッドシートデータを異なる時点における前記スプレッドシートデータのバージョンと比較する前に、前記スプレッドシートデータに前記オフセット値を適用する手段と
として機能させることを特徴とする、プログラム。
【請求項１８】
スプレッドシート内で生じる各固有の数式を判断するように構成される判断ユニットと、
各固有の数式を記憶する第１のストアと、
各固有の数式のための固有の識別表示を記憶する第２のストアと、
前記スプレッドシート内で生じる各数式をその対応する数式識別表示と置換するように構成される置換ユニットと、
前記スプレッドシート内の各セルを検索する検索ユニットと、
セルが数式を含むか否かを判断する数式判断ユニットと、
セル内に含まれる数式が前に検索されたセル内に生じたか否かを判断する数式複製判断ユニットと
を備えることを特徴とする、スプレッドシートを処理および記憶するシステム。
【請求項１９】
セルが数式を含むことを判断する数式判断ユニットと、
前記セル内に含まれる数式を１つまたは複数の記憶されている数式と比較する比較器と、
前記セル内に含まれる数式が前記記憶されている数式の１つでないことを判断する数式複製判断ユニットと、
前記数式を記憶するストアと
を備えることを特徴とする、スプレッドシートを処理および記憶するシステム。
【請求項２０】
スプレッドシート内で生じる各固有の数式を判断するステップであって、
前記スプレッドシート内の各セルを検索するステップと、
セルが数式を含むことを判断するステップと、
セル内に含まれる数式が前に検索されたセル内で生じていたことを判断するステップとを含む、数式を判断するステップと、
各固有の数式を記憶するステップと、
各固有の数式のための固有の識別表示を記憶するステップと、
前記スプレッドシート内で生じる各数式をその対応する数式識別表示と置換するステップと
を含むことを特徴とする、スプレッドシートを処理および記憶するための方法。
【請求項２１】
スプレッドシートを処理および記憶するための方法であって、
セルが数式を含むことを判断するステップと、
前記セル内に含まれる数式を１つまたは複数の記憶されている数式と比較するステップと、
前記セル内に含まれる数式が前記記憶されている数式の１つでないことを判断するステップと、
前記数式を記憶するステップと
を含むスプレッドシートを処理および記憶するための方法において、
前記スプレッドシートの各セルが順に処理されることを特徴とする方法。
【請求項２２】
コンピュータを、スプレッドシートを処理する手段として機能させるプログラムであって、コンピュータを、

スプレッドシート内で生じる各固有の数式を判断する手段と、
各固有の数式を記憶する手段と、
各固有の数式のための固有の識別表示を記憶する手段と、
前記スプレッドシート内で生じる各数式をその対応する数式識別表示と置換する手段として機能させることを特徴とする、プログラム。
【請求項２３】
コンピュータを、スプレッドシートを処理する手段として機能させるプログラムであって、コンピュータを、
セルが数式を含むことを判断する手段と、
前記セル内に含まれる数式を１つまたは複数の記憶されている数式と比較する手段と、
前記セル内に含まれる数式が前記記憶されている数式の１つでないことを判断する手段と、
前記数式を記憶する手段と
として機能させ、
前記スプレッドシートの各セルは順に処理されることを特徴とする、プログラム。